

令和5年度全国学力・学習状況調査における

北九州市立 高生 中学校の結果分析と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和5年4月18日（火）に、3年生を対象として、「教科（国語、数学、英語）に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

1. 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2. 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、数学、英語）

教科に関する調査（国語、数学、英語）

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

※調査では、上記①と②を一体的に問うこととする。

(2) 生徒質問紙調査

生徒質問紙調査

○学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

3. 教科に関する調査結果の概要

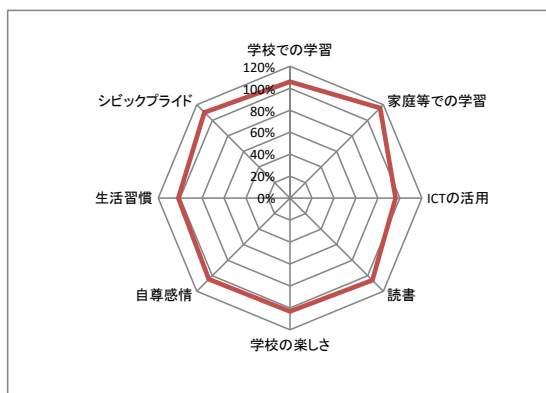
(1) 全国・本市の学力調査（国語、数学、英語）の結果

本年度の結果	国語		数学		英語	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本市	10.3	69	7.3	49	6.8	40
全国	10.5	70	7.6	51	7.7	45

(2) 本校の学力調査結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	全体的にどの問題に対しても解答ができており、バランスよく技能を高めることができています。長文を読解する問題には課題がある。	全国平均正答率との比較 同程度である
	よくできた問題	誤文を訂正する問題や本文から該当する箇所を抜き出す問題	
	努力が必要な問題	読解力を必要とする選択式問題	
数学	全体的な傾向や特徴など	全国平均・福岡県の平均を上回っています。とりわけ「数と式」「資料の活用」においては、平均を大きく上回っています。	全国平均正答率との比較 上回っている
	よくできた問題	「式と計算」、「資料活用」の問題	
	努力が必要な問題	空間図形、平面図形の問題	
英語	全体的な傾向や特徴など	福岡県の平均とは同等ではあるものの、全国の平均よりもやや下回っています。学習指導要領が示す4つの領域のうち、「聞くこと」は平均以上の理解度があります。「書くこと」、「読むこと」に課題があります。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	「聞くこと」の問題	
	努力が必要な問題	「読むこと」、「書くこと」の問題	

4. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



質問紙調査の結果分析
<p>家庭や地域からの協力もあり、生徒自身が自ら生活習慣を整え、高く規範意識をもつ状態を維持できていることが全項目において、高い回答結果となった要因に大きく関係している。本年度は家庭学習の習慣づけを課題としており、特に、SSノート(自主学習ノート)などの学習習慣の定着、自己管理能力の育成に向けた取組の成果が表れ始めている。</p> <p>入学当初は自信のない生徒が多くいたが、現在では学校行事の主役となり大変活躍している。学校評価アンケートの結果、このことが自尊感情の改善に起因していると考えられる。</p>

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組

国語に関しては、読解力を高め、根拠をもたせて自分の意見を表現する学習活動を継続する。数学に関しては、基礎的な学習を継続しつつ、苦手克服を目標とした個別最適な学習活動を継続して取り組む。英語に関しては、コミュニケーションを軸にした協動的な学習機会を増やし、バランスよく4領域の力を育成する。

② 家庭生活習慣等に関する取組

生徒自身が基本的な生活習慣の大切さを理解し、家庭の温かいサポートの中で家庭学習に取り組むことができていく。今後の受験期においても、家庭での過ごし方に見通しと計画性をもって取り組めるように指導して行きたいと考える。